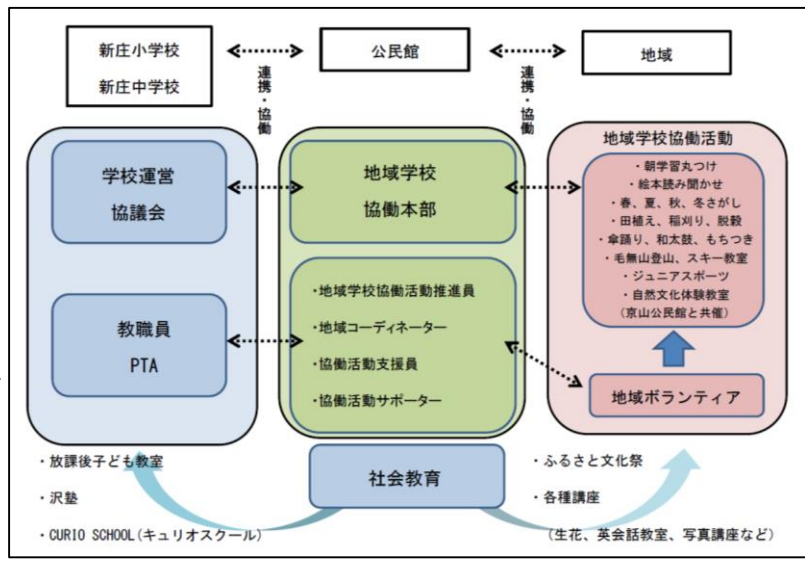


新庄村公民館

公民館がつなぐ地域と学校

新庄村では、公民館を核に、学校づくりと地域づくりを一体的に進めています。2008年(平成20年)12月に地域学校協働本部を立ち上げ、本部事務局を公民館に設置。所属するスタッフ(地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、協働活動支援員)が、学校と地域が連携する際の仲介役を担い、学校からの要望に応じて地域人材を紹介したり、学校による地域貢献の橋渡しをしています。本の読み聞かせや朝学習時の丸つけ、稲刈りや傘踊りなどの体験活動、スキー教室など、年間を通じて30項目を超える地域学校協働活動が実現しています。さらに公民館では、社会教育事業として、放課後の安全な居場所づくりにつながる「放課後子ども教室」や、学校での学習を補完する「沢塾」、子どもたちのデザイン思考を鍛える「CURIO SCHOOL(キュリオスクール)」などの事業を展開し、子どもたちにより豊かな学びの場を提供。地域住民に対しても、生花や俳句、写真、学校のALTを活用した英会話教室など、多彩な生涯学習の機会を公民館主催講座として設けています。

また、主体的に文化活動を行っていただく拠点としても機能しており、秋には日ごろの集大成として、「ふるさと文化祭」を行っています。今後も学校や地域住民、団体が連携・協力する機会を増やし、学びや実践の場を充実させていきます。



(新庄村のイメージ図)

自慢の人材インタビュー

金盛 啓子 氏(社会教育委員長・地域学校協働活動推進員)
多久間美保 氏(地域コーディネーター)
中島 善子 氏(協働活動支援員)



・地域の人材を生かした公民館主催講座等、地域学校協働活動は充実してきました。「風の子文庫」等の活動を通して、情緒豊かな子どもたちを育てていきたいです。今後は、幅広い年齢の方が参加できる新しい公民館主催講座を開設したいと考えています。

(金盛氏)

・新庄の子どもたちは、「新庄の良さ!ふるさとを思う気持ち!」を強く持っています。そんな子どもたちが、様々な場で、「ふるさとの良さ!」を自信を持って言えるようにしたいです。地域教育協議会等で、学校の要望を聞き取りながら調整し、どのような形にしていけるのか、どんな活動がこれからできるのか、とてもワクワクしている。新庄の子どもたちのために頑張っていきたいと思います。

(多久間氏)

・絵本の読み聞かせを行っています。子どもたちは、いつも目を見張るように熱心に聞いてくれていて、時には涙を流すような子どももいます。新庄の子どもたちには、心豊かな、優しい人になって欲しいので、これからも、子どもたちが感動するような、心に残る絵本を一冊でも多く伝えていきたいと思っています。

(中島氏)

コロナ禍でも学び止めず!!
多彩な地域学校協働活動

学校教育での実践例

■ 夏さがし(小学校1、2年生16名参加)

令和2年7月27日(月)、ボランティアの森本潤太さんを講師として、毛無山に夏さがしに行きました。子どもたちは、いろいろなものに興味津々!! 森本さんの説明を真剣に聞く表情や楽しそうな笑い声が印象的な学習でした。



ああ! いたいた! たくさんいた~!!

先生、来て!来て~!!

これ何~!? いいにおいがする~!

(小1、2年生の声)

- ・知らない生き物やバッタをたくさん捕まえることができうれしかったです。
- ・カメムシの裏にハートがあるのがかわいかったです。 など

■ 田植え ■ 傘踊り ■ 和太鼓指導 ■ 冬さがし など多彩です。



社会教育で輝く地域と学校

■ 遠隔授業(キュリオスクール)

新庄村では「新庄っ子人材育成事業」と題し、株式会社CURIO SCHOOL(東京都目黒区)との協働により、村内の小学生を対象に、デザイン思考を取り入れた教育プログラムに取り組んでいます。毎回、東京から講師(ファシリテーター)の方に来村いただいていたが、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、現在は、ICT(情報通信技術)を活用し、東京と当村とをインターネット回線で結んだ遠隔授業を行っています。



■ 英会話教室 自然体験教室 生花教室 等

多彩な生涯学習の機会って大事ですね!
自分で選択して学べます!



大原公民館

地域住民の「学び」と「交流の拠点」となる公民館を目指して!

令和2年2月14日(金)第72回優良公民館表彰式が文部科学省であり、全国から選ばれた75公民館の代表が文部科学大臣から表彰されました。大原公民館も主催講座である「星空ミュージックカフェ」や「夏休みの宿題講座」「自然観察会」など、地域の方々にご協力をいただきながら取り組んできた様々な活動が認められ、岡山県を代表し、受賞することができました。

これからも多くの方と交流し、地域との繋がりを大切にした公民館活動を進めていきます。



「星空ミュージックカフェ」



「夏休み絵画教室」

「とことん武蔵」の会発足

美作市は剣豪宮本武蔵の生誕地です。今年度、大原公民館を活動の拠点に、宮本武蔵顕彰会のメンバーを中心とした「とことん武蔵」の会が発足しました。公民館での活動を通じ、武蔵に関する学びを深めていただきたいと考えています。町史をはじめ、過去の史料を検証する過程を通じ、武蔵に関する新たな事実、及びそれらの関連を会員相互に情報交換を行っています。



- 毎月第4木曜日(年末は除く)
- 午後1時30分～3時
- 参加無料なので、興味のある方はぜひご参加ください。



子どもたちにも大人気♪

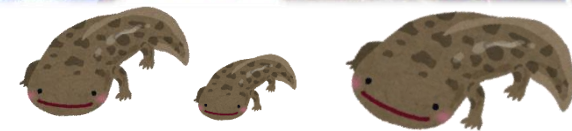
「水辺の生き物観察会」

自然とふれあう機会が少なくなりつつある今、水辺の生き物の生態調査をテーマに、地域のみなさんと共に「学び」「考える」公民館事業に取り組んでいます。

昨年の観察会はあいにくの雨で現地での観察は行うことができませんでしたが、児童生徒18名が参加し、地域ボランティアや岡山理科大学齋藤先生からの説明を熱心に聞いていました。

参加者は事前に学生が採集した魚や昆虫などを間近に見て、あらためて豊かな自然環境を守っていくことの大切さについて学ぶことができました。

昨年度4月～7月にかけて行われた岡山理科大学による調査では約40個体のオオサンショウウオが確認されました



自慢の人材インタビュー

本田 卓治 氏 (大原公民館長)

地域への熱い思いを持っている月見さんに助言をもらいながら、公民館活動の企画や運営を行っている。数多くのアイデアや様々な仕掛けを工夫し、地域の方々が「来て良かった!参加して楽しかった!」と思えるような、地域のニーズを反映した公民館主催講座を企画していきたいと考えています。



月見 伊津夫 氏 (地域ボランティア)

ヒップホップダンス教室、文化祭、星空ミュージックカフェ、ふるさとの史跡再発見など、地域の声を公民館講座へ上手くつなげることができました。コロナに負けず大原地域の歴史・文化・自然などの特徴を生かし、地域を元気に!賑やかに!盛り上げていきたいと思っています。

